

「生活者目線大切に」

県公安委員長 関氏が就任抱負

県公安委員で総合商社「関彰商事」(本社筑西市)・つくば市)社長の関正樹氏(63)が1日、県公安委員長に就任した。県警本部で会見した関氏



県公安委員長に就任し抱負を述べる関正樹氏＝県警本部

氏は「生活者としての目線を大切に警察行政をサポートし、関係機関と連携して安全安心の実現に向けた取り組みを推進していきたい」と抱負を語った。任期は来年8月までの1年間。

関氏はつくば市在住、成蹊大経済学部卒。1992

年に関彰商事に入り、専務や副社長を経て2006年に社長就任。同年から県教育委員を3期務めた。25年3月から県公安委員(1期目)。

会見で関氏は「社会情勢が変わる中で犯罪情勢も大きく変化している」と指摘。「警察がその変化に迅速に対応できるような環境づくりに向けて公安委員として積極的に意見していく」と述べた。

また、県内有力企業のトップとして「経済団体など関係機関や団体との連携が進むよう、橋渡し役としての活動もさらに力を入れていきたい」と意欲を示した。

(戸島大樹)